

令和3年度 基本評価調書①		所管部局	保健福祉部	所管課	食品衛生課	
施策名	食品の安全確保対策の推進			施策コード	04101	
政策体系(中項目)	道民生活の安全の確保と安心の向上			政策体系コード	1 (5) B	
知事公約	—	総合戦略	—	国土強靱化	—	事務事業数 16
SDGs	—			総合判定	判定不可	

【1 Plan】

施策目標	消費者に信頼される良質で安全・安心な食品の提供と豊かな食生活の実現に向け、生産から流通、消費に至る各段階での食品の安全性・信頼性に取り組む。					
現状と課題	安全・安心でおいしい食の一大生産地として、我が国の食料自給に大きな役割を果たしている本道の食関連産業は、本道経済を支える産業として重要な役割を担っているが、その一方で、食品への信頼を揺るがす事件・事故が発生している。					
主な取組	北海道食品衛生監視指導計画を策定し、食品関係施設の監視指導等を行うほか、と畜場法及び食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律に基づく食肉及び食鳥検査を実施する。					
予算額(千円)	R 3	621,480	R 2	609,401	R 1	582,980
施策のイメージ						

〈成果指標の達成状況〉 ⇒ 3つ以外の指標は、補助指標調書に記載

指標名①		年度	年度	年度	最終目標	達成率	指標判定
	目標値						
	実績値						
設定理由	本施策は法律等に基づき、許可や監視指導等を行う施策であり、成果指標の設定はなじまないため。						
分析（主な取組と成果）							

指標名②		年度	年度	年度	最終目標	達成率	指標判定
	目標値						
	実績値						
設定理由							
分析（主な取組と成果）							

指標名③		年度	年度	年度	最終目標	達成率	指標判定
	目標値						
	実績値						
設定理由							
分析（主な取組と成果）							

令和3年度 基本評価調書②	施策名	食品の安全確保対策の推進	施策コード	04101
---------------	-----	--------------	-------	-------

【2 Do&Check】

成果指標	指標名	前々年度	前年度	評価年度	評価年度目標値	指標判定
目標(指標)の達成状況	本施策は法律等に基づき、許可や監視指導等を行う施策であり、成果指標の設定はなじまないため。					指標総合判定 -
連携状況	環境生活部及び農政部とともに消費生活安定会議幹事会食品安全部会を開催し、食品の安全性や品質等に関する消費者からの通報を関係部で共有する取組を行った。 また、8月には、道内の食品営業者で組織される(公社)北海道食品衛生協会と連携し、食品衛生に係る街頭啓発パレードや垂れ幕・のぼり等による広報活動のほか、食品営業施設への巡回指導を実施した。					連携判定 ○
緊急性優先性	令和3年6月より、全ての食品等事業者においてHACCPに沿った衛生管理の実施が求められることとなったことから、施設の状況に応じた衛生管理や文書作成などの技術的支援を行った。					緊急性優先性判定 ○
総合判定の根拠	本施策は法律等に基づき、許可や監視指導等を行う施策であり、成果指標の設定になじまないが、関係部局や民間と連携し、道民ニーズを把握した上で、食品の安全性確保を推進した。					総合判定(一次評価) 判定不可

翌年度に向けた対応方針	対応方針番号	内容
	①	新型コロナウイルス感染症の影響等により、施設への立入による指導を計画通りに実施できなかったことから、翌年度は新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、感染拡大予防に努めながら、本事業を実施する予定。
	②	
	③	

〈二次政策評価〉

前年度二次評価意見	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、施策の目標達成に向け事業内容を精査すること。	対応状況(R3.3時点)	ホームページやリーフレットの配布による周知や非集合型講習会の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響を最小限にしつつ施策の目標達成に向けた取組を進める。
R3年度二次政策評価			

【3 Action】

二次政策評価への対応	
R4施策の方向性	令和4年度北海道食品衛生監視指導計画を策定し、その計画に基づき、施設への立入による指導や流通食品の検査を行い、食品の安全を確保していく。